

令和4年度北陸地方整備局コンプライアンス・アドバイザー委員会の議事概要について

日 時 令和5年2月20日(月)13:30～15:00
 場 所 北陸地方整備局 4階共用会議室
 出席委員 委員長 伊津 良治 弁護士
 委員長代理 馬場 健 新潟大学法学部 教授
 委員 佐藤 綾子 富山国際大学現代社会学部 教授
 委員 平 哲也 弁護士
 委員 山崎 真 公認会計士

議事概要

1 議事

- 1) 令和4年度北陸地方整備局コンプライアンス推進計画の取組状況について
- 2) 令和5年度北陸地方整備局コンプライアンス推進計画(案)について

2 委員からの意見・質問、それに対する回答等(概要)

意見・質問	回 答
<p>【R4推進計画の取組状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンプライアンス理解度調査の結果について、事務局の見解を聞きたい。 ・コンプライアンス理解度調査の解答・解説は、プリントのようなものがと良いと考えるが、どのように職員に提示しているのか。また、職員は解答・解説を見れば理解できる内容になっているか。 ・コンプライアンス理解度調査の問題8(利害関係者の定義)だけ正解率が低い、どのように分析しているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・概ね90%以上の正答率であり、理解度は高いと評価しています。 ・今年度は職員が回答をメール送信すると、RPAにより自動採点し、解答・解説のPDFファイルを添付したメールを自動送信する方法を取り入れました。解答・解説の内容は、背景にある条文やポイントを記載し、分かりやすいものにするよう努めました。 ・利害関係者の定義に関する問題ですが、多少ひっかけの要素もあり、勘違いする職員が多かったと考えます。正答率が低い問題は、ミーティング等でフォローアップを行い、理解の向上に努めました。

意見・質問	回 答
<ul style="list-style-type: none"> ・コンプライアンス理解度調査の問題は毎年度更新しているのか。問題の設定の仕方について他の整備局とは情報共有しているのか。 ・地方自治体でも不祥事が起きている。コンプライアンスの取組について地方自治体と情報交換する場はあるのか。 ・コンプライアンス・ミーティングの実施状況について、参加率が他と比べて低い事務所があるが、理由は何か。 ・コンプライアンス・ミーティングについて、業務の事情があっても2～3年に1回は必ず参加することができるような仕組みにすると良い。何年にも渡って参加しない職員が、一人もいないような状況が良いと思う。 ・コンプライアンス携帯カードはどのような頻度で更新しているのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎年度更新しています。問題のカテゴリー毎に、前年度の正解率を考慮しつつ問題を作成しています。なお、他の整備局とは定期的に情報共有しており、幅広い観点で問題を作成するようにしています。 ・過去には、北陸地方公共工事契約連絡協議会で、当整備局のコンプライアンスの取組を紹介したことはあります。 ・コンプライアンス・ミーティングは年2回実施していますが、期間内に業務の都合により実施することができなかった部署がありました。期間後に、個別で対応したと報告を受けています。 ・毎年度見直しを行うものでありますが、今年度は規程等の改正がないため、内容の更新は行っていません。
<p>【R5推進計画(案)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・過去の不正事案を見ると、職員は不正行為はまずいということを分かりつつも、不祥事に陥っていくわけであるが、何でそうってしまったのかをコンプライアンス・ミーティングや講義で取り上げると身に迫ると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・研修やコンプライアンス出前講座においても、過去の具体的な不正事案を取り上げ、職員が身近なことと考えてもらえるような講義内容にしています。

意見・質問	回 答
<p>・様々な不正事案について不正行為をしてしまう前に何か兆候がなかったかなど、周辺事情を情報収集すると良い。不正行為の兆候を掴む手段があると良いと思う。</p> <p>・コンプライアンスに関する問題は、どの組織でもマンネリ化の防止が重要な課題になると考える。これまでの不祥事事例を教材として、職員が不正な行為に走ってしまう限定合理性の考え、それが何であるかをあぶり出して、対応を考えなければならない。</p> <p>【その他】</p> <p>・発注者綱紀保持規程第6条、第7条及び第12条の職員からの報告ではなく、その前の段階の相談のようなものはなかったのか。</p>	<p>・普段からのコミュニケーション、風通しの良い職場環境づくりが大事であると考えています。引き続き工夫して取り組んでまいります。</p> <p>・職員から倫理規程等についての問合せや相談はありました。</p> <p style="text-align: right;">【以 上】</p>